



主な内容

萩・世界遺産ビジターセンター学び舎	P2
明治日本の産業革命遺産と萩（特別編）	P4
夢追人 炭火焼き華火 末武克友（萩市）	P6
腕に覚えあり 白神鍛冶工場 白神邦雄（萩市）	P7
シンガーソングライター jabami（田中恵、兵庫県）	P8

道の駅「萩しーまーと」横にある、親水公園の約 120 本のカワツザクラが今年も美しい花を咲かせています。静岡県河津町産の早咲きサクラで、2月下旬から約1カ月間、ピンク色の花を咲かせます。萩市出身で2012年に亡くなられた厚東満さん（静岡県下田市、萩ネットワーク 52号で紹介）は、ふるさとへの恩返しの中で、市内各所にカワツザクラ 250本を寄贈。親水公園は新たなサクラの名所として、市民の憩いの場となっています。

第128号 2016年3月

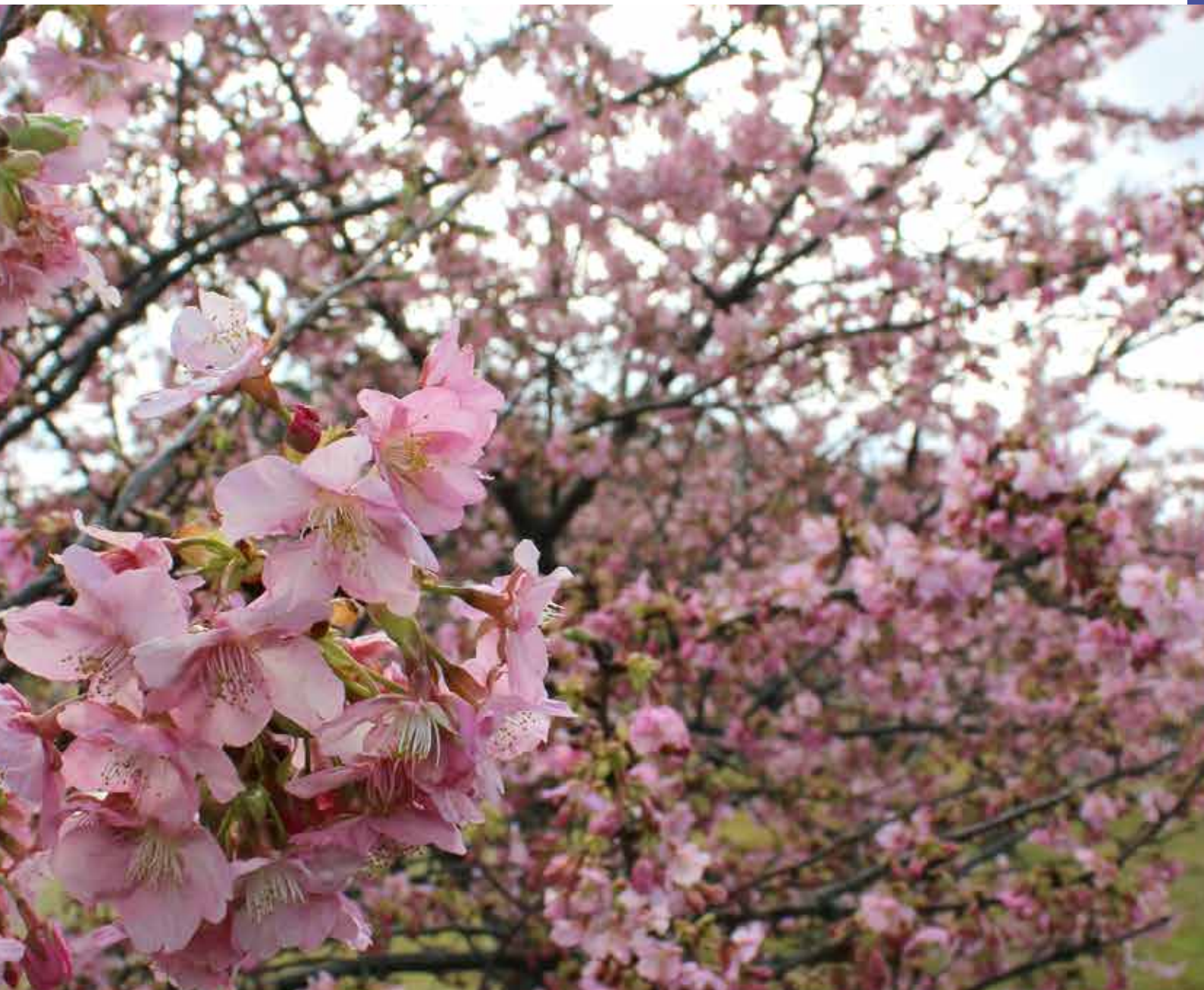
発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向 510 萩市役所広報課内

TEL 0838・25・3178 FAX 0838・26・5458

萩市ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>

一足先に春の訪れを感じて
萩しーまーと親水公園のカワツザクラ





萩・世界遺産デジタルセンター

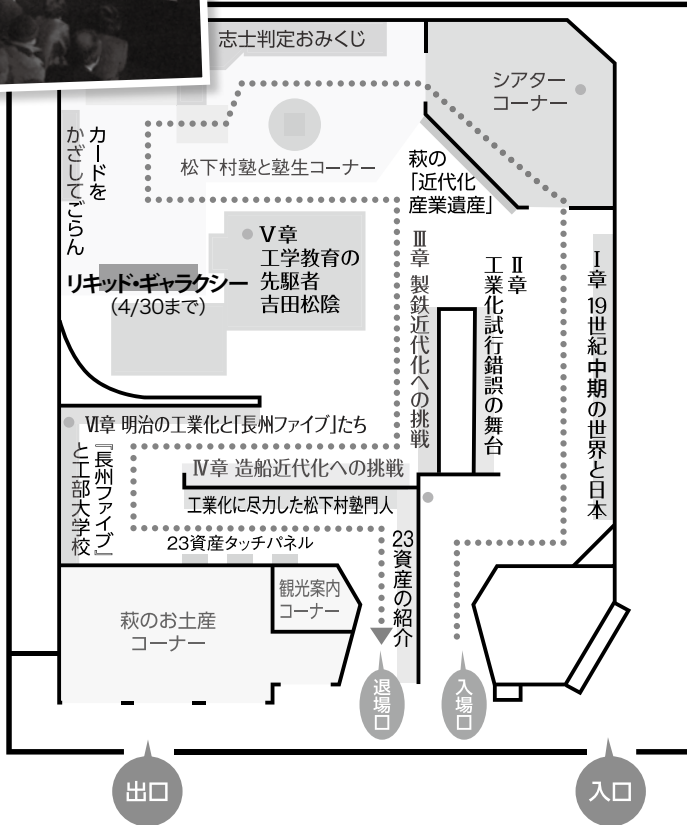
学び舎 まなびーや

萩での世界遺産の探訪は、
まず「学び舎」へおいでーや!

1月30日、「明治日本の産業革命遺産」と日本近代化の原点・萩を学ぶことができる、萩・世界遺産デジタルセンター「学び舎」がオープンしました。8県11市23資産の中でも、萩反射炉、恵美須ヶ鼻造船所跡、大板山たたら製鉄遺跡、萩城下町、松下村塾の萩にある5つの資産の位置付けや、松陰先生が工学教育に果たした役割、日本の工業化が短期間に西洋に追いついた事蹟などを、大型スクリーンによる映像やアニメ、展示パネル、そして最新のデジタル技術などによって、楽しく分かりやすく学ぶことができます。

また、4月30日までの期間限定で、日本で初めて展示している「リキッド・ギャラクシー」など、見どころ満載の「学び舎」に、ぜひお越しください。

見どころマップ



△シアターコーナーでは迫力ある映像で、萩が日本の近代化に果たした事蹟などを紹介



△写真や地図などを多用した解説パネルで「明治日本の産業革命遺産」を分かりやすく紹介

期間限定
55インチ大型モニター7面を連結した大型スクリーンでダイナミックな映像紹介



リキッド・ギャラクシーは4月30日まで

萩市の5つの資産を含む「明治日本の産業革命遺産」や海外の産業遺産等の紹介や地図情報などを、コントロールパネルを操作することで大型スクリーンに映し出すシステム「リキッド・ギャラクシー」でご覧いただけます。期間限定の「リキッドギャラクシー」の映像をぜひこの機会に体感してください。

■開館期間 1月30日(土)〜平成29年2月12日(日)年中無休
■開館時間 午前9時〜午後5時
(最終入場は午後4時30分まで)

■入場料 大人300円(団体240円)、生徒・児童(小・中・高校生)100円(団体80円)
※団体料金は20人以上。
※学校行事(団体)で入館の場合は事前申請により無料。
※身体障がい者手帳等を所持されている人は2割引(介助者1人無料)。
【萩・明倫センター駐車場】
▽駐車台数 普通車約1800台
▽バス10台、おもしろい乗り場
▽駐車料金 普通車310円、大型バス1030円(いずれも1回)
■問い合わせ
萩市企画政策課内萩市世界遺産活用推進協議会(08388・25・3117 平日のみ)、萩市観光協会(08388・25・1750)



平成28年の日本ジオパーク認定を目指して

萩の豊かな自然・歴史・文化を日本ジオパークに

例えば萩の世界遺産にも大地に関わるストーリーが

阿武川河口の三角州に作られた萩城下町は、江戸時代を通じて水害に悩まされますが、その解決のため、安政2年(1855)に阿武火山群の火山の一つ、鶴江台と長添山の間に姥倉運河を開削。恵美須ヶ鼻造船所跡は、その土砂を利用して埋め立てた土地にあり、今に残る防波堤には鶴江台の火山岩が用いられています。

安政3年に萩藩が試作した、萩反射炉の石組みには笠山石(笠山の火山岩)が使われていますが、これは入手が容易で耐火性・耐久性に優れるためです。なお、反射炉の上部に欠損が見られますが、明治31年(1898)に発生した見島沖地震によるものと考えられています。

恵美須ヶ鼻造船所で建造した洋式軍艦に使われた鉄を作った、大板山たたら製鉄遺跡のある福栄地域の花崗岩は砂鉄のもととなる磁鉄鉱をほとんど含みませんが、これは砂鉄の産地よりも、燃料の木炭を豊富に供給可能な森林資源が近くにあることがたたら場では重要だったためです。

松下村塾を主宰した松陰が、兵学者として地形にも深い関心を持ち、テキストの一つとして使用した「坤輿図説」は幕末最高水準の世界地理・歴史書で、巻一の輿地総説には造山運動など自然地理に関する当時最新の記述をみることが出来ます。

ジオパークで暮らしをこころに

ふるさとでの大地の遺産を保護・保全し、教育、防災活動や地域振興に活用し、持続可能な発展を目指す活動に取り組んでいる地域がジオパークです。

ジオパークで暮らしするための、必要な心構えをまとめたものが「萩ジオパーク構想」です。ふるさとの自然を、誇りをもち、これから

◆ジオパークとは

ジオの語源は、ギリシャ語のガイア=豊穡をもたらす母なる大地の女神。ジオパークは、大地に起因する豊かなものをすべてを学び楽しむ公園です。地質だけでなく、大地の上に成り立つ生態系、人々の歴史、生活、食、文化などもジオパークでは取り上げて扱います。

も大切に守っていくとともに(保護・保全)、その魅力を次代を担う子どもたち(教育)や、他の地域から訪れる方(地域振興)に伝える、また、自然との関わりを理解し防災や減災についての意識を高める(防災)ことが必要です。

萩まちじゅう博物館とジオパーク

萩には文化財だけでなく、まちじゅうに豊かな自然・歴史・文化の「おたから」が多くあります。平成15年から萩まちじゅう博物館構想という、萩に住む人々が萩のまちのおたからを再発見し、守り育てながら、誇りを持ち次の世代に伝えていくまちづくりを進めています。ですが、こうしたおたからにはジオパークで取り上げるべきものが多く含まれています。萩ではジオパーク活動をまちじゅう博物館の活動と一体的に進めていきます。

■問い合わせ

萩市企画政策課ジオパーク推進室
(0838・21・7765)

平成の薩長同盟

鹿児島市と友好交流の盟約を締結しました!

1月21日、慶応2年(1866)に締結した薩長同盟から150年を記念して、鹿児島市と萩市は、観光、教育、文化、経済など各分野で、相互理解と親善を深め、友好・交流を推進することで、両市の発展に資するため、友好交流に関する盟約を締結しました。



盟約書の調印(左:森鹿児島市長)

当日は、鹿児島市から森博幸市長が来萩し、盟約書の調印や、鹿児島市の花「きょうちく」と「の記念植樹などを行いました。

また、2月9日には、鹿児島市を野村萩市長らが訪問。今後のさらなる連携を深めることを確認するとともに、鹿児島市にある「明治日本の産業革命遺産」の構成資産でもある「旧集成館」や、いちぎ串木野市の「薩摩藩英国留学記念館」などを視察しました。

今回の盟約締結により、薩長同盟や「明治日本の産業革命遺産」を生かして鹿児島市と萩市が、さらに友好交流を深めるとともに、平成30年の明治維新150年に向けた機運が高まることが期待されます。

◆薩長同盟が明治維新の実現に果たした役割

西南雄藩の中で、薩摩藩と長

州藩のみが攘夷を決行。そこで欧米列強との圧倒的な技術力の差を感じ、ともに幕末期に近代技術を習得するため、「長州ファイン」や「薩摩スチューデント」といわれる藩の若人をイギリスへ留学させるなど、近代化・工業化へいち早く行動を起こしました。

両藩が互いに手を取り合って明治維新を成し遂げ、世界史の奇跡とまでいわれた日本の近代化・工業化に大きく貢献しました。

また、昨年7月には、工業化の初期における試行錯誤の実験期の段階を示している両市の遺産を含む「明治日本の産業革命遺産」が、世界文化遺産に登録されました。

■問い合わせ

萩市企画政策課
(0838・25・3569)

明治日本の産業革命遺産と萩 （特別編）「長州ファイブ」と工部大学校

継承された工学教育の志

先日、萩・世界遺産ビクターセ
ンター学舎がオープンした。学
び舎では、特に吉田松陰の松下村
塾が構成資産に加えられた理由に
ついて、アニメ映像などを用いて
極力平易に解説している。そこで、
今回は、前回紹介した松陰の工学
教育論が明治以降いわゆる「長
州ファイブ」によってどのように
具現化されていったかを補足した
い。

日本が急速な工業化を達成しえ
た原因を探る上で重要なものは、「長
州ファイブ」が緊密に関与した工
部省、なにかんなく工部大学校であ
る。工部大学校は、明治政府が設
置した工学専門の教育機関で、日
本人技術者の養成に大きく貢献し
た。同校の卒業生らの尽力によっ
て、日本は工業の方面における
欧米への依存から脱却して自立す
ることができたわけであり、今日
の工業国家日本の礎が築かれたと
いっても過言ではない。松陰の存
命中には実現されなかった工学教
育の志は、「長州ファイブ」に受

け継がれ、大輪の花を咲かせたの
である。

工部省と「長州ファイブ」

工部省は、明治3年（1870）
に設置され、明治18年に廃止され
るまで、鉱山・製鉄・灯台・鉄道・
電信などの官営工業を担った。工
部省は日本の歴史上、15年ほどし
か存在しなかったのである。現在
その役割は、経済産業省や国土交
通省などに引き継がれている。
工業を管轄する組織を設立する



工部省正門写真『世外井上公伝』第3巻より

よう政府に意見したのは、急進派
の大隈重信と伊藤博文である。こ
れに対し、大久保利通らが待つ
たをかけた。その違いは、「工部
省」として独立させるか、「工部
院」または「工部寮」として大蔵
省の下に置くかであった。その状
況で、当時、民部権大丞の任に
あった山尾庸三が辞表を提出して
「工部省」の設置を強硬に主張す
る。その結果、山尾と井上勝を中
心に工部省が発足したが、卿や大
輔といった重職を欠いたためとい
う異例の形となった。

そのことは、歴代工部卿・工部
大輔一覧表を見ると一目瞭然であ
る。ちなみに、卿は太政官制のも
とでの省の長官を指し、大輔は次
官に相当する。最初だけは、土佐
出身の後藤象二郎に工部大輔の座
を譲ったが、それ以降の工部省歴
代トップは、「長州ファイブ」の
面々によりほぼ独占状態である。
工部卿の初代は伊藤博文、2代
は井上馨、4代は山尾庸三で、工
部大輔には井上勝も就いている。
なお3代工部卿は、松下村塾門人
の山田顕義である。以上から、工
部省は松下村塾門人や「長州ファ
イブ」と大変関係が深い省だった
ことがわかる。

工部大学校の功労者ダイアー

明治4年4月、山尾庸三は伊藤
博文と相談し、政府に工部学校設
立の建白書を提出する。8月、工
学寮が開校され、山尾は工学頭兼
測量正となる。山尾は、岩倉使節
団の副使としてイギリスを訪問す
る予定の伊藤に、お雇い外国人教
師の人選と招聘を依頼した。渡英
した伊藤がかつての留學時代の人
脈を辿った結果、ヘンリー・ダイ
アー（1848〜1918）に白
羽の矢が立った。ダイアーは25歳
の若さで、明治6年（1873）
6月に来日する。

ダイアーと山尾は偶然にも、グ
ラスゴーの夜学、アンダーソン・
カレッジで学んだという共通点か
あった。二人は、同カレッジでは
面識がなかったものの、日本で意
気投合する。結果、山尾は自分の
工学校構想を撤回し、ダイアーの
構想を全面的に支持しているの
である。

ところで、19世紀半ばの西洋諸
国における工学教育の状況はどう
だったのだろうか。フランスや
ドイツ、スイスでは工学校が設立
されていたが、イギリスでは未整
備の状態であった。つまり、フラ
ンスなどでは数学をはじめとする

歴代工部卿一覧

氏名	就任期間	出身
欠員	明治3年(1870)閏10月20日 ～明治6年(1873)10月25日	
伊藤博文	明治6年(1873)10月25日 ～明治11年(1878)5月15日	長州藩
井上馨	明治11年(1878)7月29日 ～明治12年(1879)9月10日	長州藩
山田顕義	明治12年(1879)9月10日 ～明治13年(1880)2月28日	長州藩
山尾庸三	明治13年(1880)2月28日 ～明治14年(1881)10月21日	長州藩
佐々木高行	明治14年(1881)10月21日 ～明治18年(1885)12月22日	土佐藩

歴代工部大輔一覧

氏名	就任期間	出身
欠員	明治3年(1870)閏10月20日 ～明治4年(1871)6月28日	
後藤象二郎	明治4年(1871)6月28日 ～明治4年(1871)9月20日	土佐藩
伊藤博文	明治4年(1871)9月20日 ～明治6年(1873)10月25日	長州藩
山尾庸三	明治5年(1872)10月27日 ～明治13年(1880)2月28日	長州藩
吉井友実	明治13年(1880)6月17日 ～明治15年(1882)1月10日	薩摩藩
井上勝	明治15年(1882)7月20日 ～明治18年(1885)12月22日	長州藩



工部大学校写真 萩博物館蔵

工学知識が教えられていたのに対し、イギリスでは現場での実践を重視するため工学教育制度が立ち遅れていたのである。

ダイアーはこうした実情を踏まえ、イギリスから日本へ向かう船中で、フランスやドイツ、スイスの工学校を参考に、まったく新しい工学校のアイデアを練った。彼は、母国でなく極東の日本で、自らの工学教育構想を具現化することになったのである。ダイアーの構想の特徴は、学校での理論的学習と作業現場での実技訓練の両方をバランスよく交互に行うところにあった。こうした教育プログラムは、「サンドイッチ方式」と呼ばれる。この当時において、工学を理論と実技の両面で総合的に教育する学校は欧米にも珍しく、「工学部」という概念は、日本で初めて、ダイアーによって具現化されたと高く評価されている。

明治6年10月、工学寮が開校し、明治10年1月、工部大学校と改称された（開校は翌年4月）。ダイアーはその都検兼土木工学・機械工学担当の教師となる。都検は現在の教頭にあたることされることが多いが、英語ではプリンシパルの語があてられているので事実上の校長とみて差し支えない。彼は工学寮の責任者として、あるいは専門科の教師として実力を発揮した。工部大学校の他の教師陣は、ダイアーと同じくクラスゴーの出身者が多かった。教えられた専門科は、土木・機械・電信・造家（建築）・実地化学・鉱山・冶金・造船と多岐にわたっている。制服はスコットランド式とされ、授業はすべて英語であった。工部大学校はその後の組織改編を経て、現在は東京大学工学部に継承されている。

「世界が一九世紀後半の奇跡とみなしたものの、つまり日本が国際社会の一員として台頭してきた過程で、その原動力となったものは何であったのか」を論じた大著である。

ダイアーは、工部大学校の教え子たちが、日本のみならず他国でも工学と工業の分野をリードすることになるだろうと強調している。つぎに、印象的な一節を引用する。「日本の将来についてどう見ているかといえば、私はいささかのためらいもなく、おおいに樂觀している。日本は（東洋のイギリスと称される存在でありたいと願っているが、私の見るところ、物質的な意味でも知的な面でも、また道徳的な観点からも強い影響力を備えているという点で、日本はそうした願望に十分な根拠があることをかならずや立証してみせるに違いない」。

ダイアーは、日本人技術者の養成に9年間携わり、明治15年（1882）帰国した。彼はその後、『大日本 東洋のイギリス』を執筆する（英文原書は1904年刊、邦訳は1999年刊）。本書は、「近代日本の建設に大きな貢献をしてきた工部大学校出身の教え子たち」に捧げられたもので

ダイアーの著書『大日本』

「世界が一九世紀後半の奇跡とみなしたものの、つまり日本が国際社会の一員として台頭してきた過程で、その原動力となったものは何であったのか」を論じた大著である。

急速な工業化への貢献

ヘンリー・ダイアーの話が膨らみすぎた感があるが、彼の仕事はまさに、吉田松陰の工学教育論を形にしたものであった。松陰は、日本の独立を維持するためには西洋に学ばなければならないことをよく認識しており、特に職人たちに教育の機会を与える必要を論じていた。しかし松陰自身は、彼が生きていた幕末当時の社会環境に

おいて、職人教育という考えは周囲の理解を得ることができないこともよく自覚していた。そうした松陰の思いは、明治維新後、伊藤博文や山尾庸三ら「長州ファイブ」らによって具体化される。伊藤や山尾は、日本に工業を興すためには人材養成が必要であると認識し、工部大学校の創設に奮闘した。そして、ダイアーをはじめとするお雇い外国人の力を借りて工学教育を実現する。ここで学んだ日本人技術者たちは、その後の工業化に大きく貢献した。山尾の「仮令当時為すの工業無くも人を作れば其の人工業を見出すべし」（たとえ今は工業がなくても人を育てれば必ず工業は興る）という言葉通りの結果が出たのである。

このように見てくると、松陰は日本で工学教育の必要を説いた先駆者と位置づけられる。「長州ファイブ」は、松陰の志を継承し、工学教育機関の嚆矢である工部大学校の設立に尽力して日本人技術者の育成に努めた。松下村塾門人の正木退蔵が初代校長をつとめた東京職工学校（現在の東京工業大学）も、わが国における草創期工学教育を支えた。要するに、日本の急速な工業化は、工業を担う人材養成が急ピッチでなされたからこそ実現したのである。松下村塾が構成資産に加えられた理由は、工業化に貢献する人材を供給した点にある。

図録「明治日本の産業革命遺産と萩」

「萩・世界遺産」ビクターセンター学舎や、「明治日本の産業革命遺産」をもっと詳しく知りたい方は、昨春秋に萩博物館で開催した、世界遺産登録記念企画展「明治日本の産業革命遺産と萩」の図録がお勧めです。

萩の資産の位置づけとともに、幕末の萩（長州）藩が工業化に取り組んだ試行錯誤の段階から明治政府による実現へと至る一連の軌跡などを掲載しています。

▽B5版、80ページ
▽図版（39ページ）、全23構成

資産の解説、資料「明治日本の産業革命遺産」世界遺産登録に至る記録、各論萩の資産の歴史の経緯と価値
▽価格 1000円（税込）
▽販売所 萩博物館（配送可）
■問い合わせ
萩博物館
（08338・25・6447）



炭火焼き華火 はなび

末武克友さん

かつとも
(萩市在住 36歳)



厳選した牡蠣を提供

た牡蠣小屋を始めようと思いい、会社を退職。34歳の時に、建設会社での経験を活かして自分でテント張りの店舗を設置し、「炭火焼き華火」をオープンさせました。

厳選した食材を提供

食材は、市場などへ出向いたり、生産者から直接仕入れたりしており、品質・鮮度ともに自信を持っています。牡蠣は、冬場は兵庫県室津産のものを、夏場は宮城県女川産や秋田の岩牡蠣などを仕入れて、季節ごとに旬を迎えた牡蠣を提供しています。特に、室津の牡蠣は大ぶりです。広島からいらつしやるお客様も味が良いと言ってくださいます。また、冬季限定ではありますが、手のひらほどもある北海道産の特大ホタテは、その大ききにも驚かれますが、調味料の必要がないほど旨みが凝縮されていて人気です。その他、萩産のサザエやアワビなどもご用意しています。

さらには、牡蠣が苦手な方やお子様連れのお客様も一緒に楽しく食事をしてもらいたいと、肉類や

サイドメニューも充実させています。萩市長沢台で肥育されているブランド黒毛和牛「長萩和牛」はA4またはA5ランクを仕入れており、サーロインやヒレ、カルビ、希少部位の「みすじ」などもご用意しています。肉は塩でお召し上がりいただいています。その旨みに魅了され、焼肉のみを食べにいらつしやるリピーターもいるほどです。また、萩の魚介類をのせた丼ぶりものや、平日限定で定食も提供しているので、お客様の好みに応じてお食事していただけるようにしています。何を食べても美味しいと言ってくださるお客様も多く、とても有難いですね。

美味しい食材を安価で提供

オープンして2年が経ちますが、道の駅萩しーまーとの近くということもあり、観光客をはじめ、リピーターの方も多く、口コミなども手伝って、市内外からお越しいただいています。会計時に、食材に対する料金の安さに驚かれる方も多です。特に長萩和牛については、ほとんど利益はないのですが、私の同級生

のご家族が肥育しており、その美味しさを知っていただきたいという思いから、できるだけ安価で提供しています。もちろん、その他の食材についても同様です。また、当店では、お客様に心地よくお食事をしていただきたいという思いから、灰が舞い上がったリ、弾いたりしにくい良質な備長炭や使い捨て網を使用しています。そのため、焼き物をお召し上がりの方には燃料代としてお一人様300円を頂戴していますが、これも、食材を安く提供するために、皆様にご理解をお願いしています。今後も、厳選した美味しい食材をリーズナブルに召し上がっていただきたい、その思いで頑張っています。私自身も楽しみながら、更なる展開を目指していきたいと思えます。

牡蠣をはじめとする新鮮な魚介類や長萩和牛などを炭火で焼いて味わえる「炭火焼き華火」。高級食材をリーズナブルに提供し、市内外から多くのお客様が訪れています。店主の末武克友さんにお話を伺いました。

牡蠣好きが高じて

越ヶ浜の海のそばで生まれ育った私は、幼い頃から魚釣りが好きで、小学生の頃には、釣ってきた魚を自分で捌いては活造りを作っていたことから、将来は飲食店をやってみたいと思っていました。

そして、17歳の時に県外へ出て北九州の居酒屋の調理場で働いたり、熊本で魚の仲買の会社や魚屋に勤務したりして経験を積み、20歳の時、萩へ帰ってきて、調理師免許を取得しました。

その後、洋服店を経営したこともありました。24歳の時、建設会社に就職。それでも、飲食店経営への思いは持ち続けていました。食べ歩きも好きで、特に牡蠣のシーズンになると、佐賀の牡蠣小屋に出掛け、1人で50〜60個は食べるほどの大の牡蠣好きだったことから、当時、県内でも珍しかつ



■炭火焼き華火

住所/萩市大字椿東4229-10

営業時間/11時~14時(土日祝日は15時まで)、17時~21時

定休日/月曜日、日曜日夜の部(連休中は除く)

※月曜日が祝日の場合は、翌日が定休日となります。

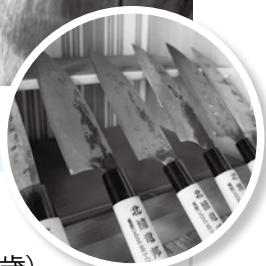
☎080・1908・1743



白神鍛冶工場

鍛冶職人

白神 邦雄さん (88歳)



熱した金属を打ち鍛えて刃物や農具などを作る鍛冶職人。市内では最高齢の鍛冶職人であり、70年近くにわたって伝統の技術で鍛造し続ける白神邦雄さんに話を伺いました。

終戦により、鍛冶職人の道へ

また戦時中だった頃、福川国民学校を卒業した私は、飛行機のエンジンニアを目指して、岩国の技能者養成所に入りました。2年ほどは工業についての教育も受けながら、戦闘機の部品を作る軍需工場に働いていましたが、18歳の時に終戦を迎え、軍需工場も閉鎖。食糧事情も厳しかったため、帰郷しました。

しばらくは実家の畑仕事を手

伝っていました。徴兵前に鍛冶屋に弟子入りしていた兄が鍛冶屋を始めることになり、19歳の時に兄に弟子入りして鍛冶職人の道を歩み始めることとなったのです。

苦労の修業時代を経て、独立

当時は、戦後まもない時期でした。農具作りに適した鉄材が少なく、古金屋で見つけてきた鉄を師匠が炉で熱し、それを私が適当な大きさにするために槌で叩き続ける毎日でした。靴もなく、素足に草履を履いて作業をしていました。鉄を叩く度に火の粉が散り、足の甲は火ぶくれだらけになったものです。これを朝から晩まで人の手で行いますから、当時は本当に骨が折れる作業ばかりでした。

鍛錬された伝統の技術

鍛造には、技術と経験が必要で

す。刃渡り15cmの包丁を作る場合、長さ5cm、幅2cm、厚さ1cmほど

の鉄材に、刃の部分となる鋼を割り込んだものを使用します。鉄を炉で熱しては、機械で叩き伸ばしたり、細かい部分はハンマーを使って自分で打ち叩いたりする作業を繰り返して、徐々に包丁へと成形していきます。鉄は、燃え盛る炉の中で熱し上げますが、火色で温度変化を見極めて取り出し、打ち鍛えます。これは長年の経験によるもので、その感覚は頭に染み込んでいますね。しかし、成形後、灰の中でゆっくりと冷ました鉄を、再び炉の中で熱し、水などに入れて急激に冷ますことで鉄を硬くする「焼き入れ」という作業はやり直しがきかないため、鍛冶職人にとって最も緊張する作業です。工場内の明るさによつては火色の見え方が変わるため、その微妙な温度変化の見極めが難しいのです。

70年やっていますが、時には失敗することもあります。何事も経験ですね。技術というものは一生修業であり、研究する心がなければ進歩もないと思っています。こうして鉄を鍛え上げて作った包丁や農具は切れ味が鋭く、5年、10年と使い続けてくださる方もいれば、何度も注文をしてくださる方

天職だと感謝して

もおり、そんな時は最高に嬉しくやっていますよ。ありがとうございます。

これまで大病をしながらも鍛冶屋を続けてきましたが、重いハンマーを手にして打ち叩く作業は体に大きな負担がかかるため、肩や腕の痛み、しびれに耐えながら仕事をしています。両腕とも手術をし、リハビリなどにも通っていますが、右手のしびれは取れません。動けるうちは鍛冶屋を続けたいと思っはいますが、体がついてこないのが現状で、このころは調子の良い日に2〜3時間作業をする程度ですが、この年齢まで鍛冶屋を続けてこられたことを幸せに思います。思いがけず、鍛冶職人になりましたが、天から与えられた「天職」として感謝したいと思います。



■白神鍛冶工場

住所：萩市大字福井下4785-3

☎0838・52・0047



西宮市でのイベントで「ふくみみ福ちゃん」と演奏



シンガーソングライター jabami(田中^{けい}恵)さん

(秋高平成15年卒、兵庫県西宮市在住、31歳)

歌手にあこがれて

「――歌手になりたい」。その夢を、秋市の片隅、大井という小さな集落ですつと胸に抱いてきました。

中学時代、ロックバンドに憧れて、おこづかいを貯めてエレキギターを購入。それと同時期に「歌詞・作曲をしてみよう」という音楽の授業がきっかけでノートに歌詞を書き、メロディをつけて歌うことが私の日常となりました。海と山と田んぼに囲まれたその町には、ライブハウスも楽器屋もありません。少しでも目立つものなら、おはあちゃんたちの噂に

なる。そんな田舎に、私はものすごくコンプレックスを抱いていました。

両親は共働き、せめて学業だけは満足に専念させたいと、教育熱心に私を育ててくれました。高校は秋高校に通い、私は毎日ひたすら勉強に励みました。

すべては、この田舎から飛び出すために。

晴れて神戸大学に入学した私は、大学の軽音楽部に入学。憧れていたバンド活動をし、それなりの青春と大学生活を満喫しましたが、周りはあつとつ間に就活モード。バンドも解散し、好きだった彼氏にもフラれ、せつなく田舎を飛び出してきたのに、都会の中で委縮してすつかり自信を失っていました。何もかもが嫌になって、とりあえずバイクで向かったのが、秋の実家でした。

母に「あなたの好きなことをやったらいいんじゃない」と背中を押され、シンガーソングライターとしてソロ活動を始めることとなりました。

秋は大切なふるさとに

この頃から、ふるさと秋は私にとって気持ちの整理をする場所になりました。帰省するたびに必ず訪れる波止場は、今では桟橋は朽ち、少し寂しい風景となつてしまいましたが、そのテトラポットに登って

波の音を聞きたながら、夕日を眺める。頭でぐるぐると考えていたことがほどけていく気がします。「また頑張ろう」という気持ちにさせてくれる、そんな大切なふるさとがあることにとても感謝しています。

西宮で今

現在住んでいる西宮市は、気候は穏やか、自然も、街のにぎやかさも、人情味豊かな街。この街でもたくさんのお会いに恵まれ、私の中では秋と同じくらい大事な街となりました。

昨年制作した作品『しあわせの吟』は、日本酒をテーマに、西宮への愛を込めた曲で、プロモーションビデオには100人を超える西宮の方々に参加していただき、西宮のFMラジオ「エムFM」でも11月のスーパーソングとして1カ月放送して頂きました。

また、西宮中央商店街のゆるキャラ「ふくみみ福ちゃん」に楽曲を提供させていただき、地域のイベントに出演させていただいたり、酒造メーカー、白鷹さんの蔵開きでライブをさせていただきました。と、少しずつではありますが、地域での活動が増えつつあることを嬉しく思っています。

最後に

シンガーソングライターとして活

動を始めて今年で10年。大学を卒業以来、アルバイトをしながら音楽活動を続けてきましたが、歌で生きていくことなんかそう簡単なことではありません。ですが、音楽を通してたくさんの方と出会う機会があり、その出会いが今こうして秋ネットワークをご覧の皆様と新しい縁を繋いでいることが、何よりの喜びであり、何よりの誇りです。だんだんと秋に帰省することも少なくなってきましたが、実家から送られてくる大井の玉ねぎや、しそわかめ、夏みかんのマーマレードetc...大好きな秋の味にいつも元気をもらっています。

秋にもうたくさんさんの元気で愛を、音楽でお返ししていきたいと思っています。秋でライブをする際には、ぜひ会いに来てください。

プロフィール

jabami.じやばみ

名前の由来は秋高時代に先輩に付けられたあだ名が元になっている。ストリートライブの差し入れに日本酒をもらうほど大の日本酒好き。秋と西宮をこよなく愛するシンガーソングライターとして活動中。

▽ブログ『おもしろきこもなまき世をおもしろく』<http://ameblo.jp/jabami/>

▽ホームページ：<http://jabami-chan.com>



国際交流員 オティリアー・ スティーヴェンズさん

萩市国際交流員のオティリアー・スティーヴェンズと申します。

国際交流員の任用は萩市で初めての取り組みです。私はイギリスの田舎で生まれ育ち、昨年の8月、萩市に参りました。

国際交流員の仕事の簡単な説明と、海外生活について、私の考えをお話しします。興味を持っていただけると嬉しいです。

イギリスから日本へ

私の故郷は、イギリスの西南地方にある人口3000人余りのペンブリッジ村です。白い壁に黒い柱や梁が映えるブラックアンドホワイトビレッジと呼ばれる地域で、600年を超える家も少なくありません。外国人観光客もよく訪問してくださり、ペンブリッジ村には、日本人の奥様とご結婚し、息子さんが一人おられるご夫婦がい

ます。

私は14歳の時、フランスでのホームステイに大変影響され、外国での生活に初めて興味を持ちました。高校で外国語を三つ勉強しましたが、それらは、全て英語に似ているヨーロッパの言語でした。子どもの頃から自宅で日本の美術品を目にしていたこともあり、次は日本語を勉強してみようと決意しました。日本語を学ぶ事に夢中になり、イングランド北部にあるリーズ大学で日本語を専攻し、京都にある同志社大学に留学する機会を手に入れました。2014年9月に卒業し、文部科学省を通じて、国際交流員の仕事に申し込みました。有難いことに、萩市で希望の職に就けました。

国際交流員として

国際交流員とは、主に地方公共

団体の交流担当部局などに配属され、国際交流活動に従事する外国人青年です。世界遺産登録で外国人観光客の増加が見込まれ、外国人観光客へのおもてなしに不可欠な。ハンフレットなどの英訳を本格的に行うため、萩市は国際交流員を配置しました。国際交流員の業務は多岐にわたります。フレキシブルな対応が求められます。今のところ、私の主な業務は翻訳ですが、必要に応じて通訳も行うし、観光課のおもてなしの支援を行うこともあります。

私が任っている業務は私自身、大変勉強になり、初体験も多く、文化的な知識を増やせる仕事です。職を通じて萩市の歴史や文化に詳しい方々と出会うことで、大きな影響を受けました。萩市に来るまでは萩は文化の溢れているところのように思っていました。萩市で生活を始めてから、その印象は変わっていませんが、お世話になった方々がとても優しく支援してくれましたので、友情は他の何よりも大切だと言ったことがはつきりと分かって来て、萩に来た事が何か幸運な縁だと感じます。

海外生活へのチャレンジ

高校時代の友人に「なぜ海外に住みたいの？」と質問されると、実は答えに困ります。自分の育った国と違う国で、自分の母国語と

違う言語と向かい合っている上に、異なる習慣になじみ、仕事をする事は誰もか選ぶ生活ではないでしょう。会話や、読解、書く事も、思うようにはまだできません。

外国語の勉強はきりが無いことは、充分分かっていました。ですから、勉強を続けなければいけません。自然な日本語を使えるようになるはずだと信じています。

海外に住むと自分の国のことが良く理解できるようになります。日本に住むまで、自分の世界が狭いとは思っていませんでした。しかし、来日後、自分の世界が、思わず広がって来ました。海外生活初心者にとって、海外での一人暮らしは怖いと思いますが、「私には無理」と思うのではなく、やってみれば精神的にもっと強くなれると思います。もちろん、寂しくなるときはたまに有りますが、帰りたいたいは一度も思ったことがありません。国際交流員の配置は最高5年間に限られていますが、海

外での職務経験を持つことがプラスとして評価され、キャリアの一つになると思います。

萩の魅力の世界へ

外国人にとって魅力的なところは萩には沢山あります。美しい海岸、種類の豊富な海産食品、伝統的な町並みと日本全国に影響を与えた明治日本の産業革命遺産や人物の歴史。このような萩の魅力を世界へ発信できると良いと思います。

外国人の方々に分かり易いパンフレットや理解しやすい公共交通機関の情報などを準備することもおもてなしの一つだと思います。国内だけでなく、諸外国との地域間連携の重要性が叫ばれている中、国際交流の可能性が広がって来ました。これから、海外に対しての興味、それと外国人に対してのおもてなしがお互いにいつまでも続きますように。萩で幸せな「今」がある事に感謝しています。



市内のイベントなどにも参加

プロフィール

2011年～2012年、日本へ留学。2014年、英国リーズ大学卒。日本語能力試験N1取得。趣味は絵を描くこと。

石川幸子先生がご逝去



萩市の人材育成に多大な貢献をされた、萩市名誉市民の石川幸子先生が、1月12日に93歳で逝去されました。
ここに謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈りいたします。

先生の思いは市民の心の中に

石川先生は、旧阿東町の出身。赴任先の学校で、萩市出身の守永洋子さんと出会い、共に教員生活を送ります。萩の有様な人材の育成を願われながら、平成5年に他界された守永さんの遺志を受け、相続した1億円を萩市に寄付。石川先生も私財1億円を寄付され、これを原資に市では「守永・石川基金」を創設、これまで112人が奨学金の給付を受け、また、長州ファイブジュニア語学研修にも活用しています。その後も、グラントピアノ一式などを寄付され、平成22年に萩市名誉市民に推挙されました。



お別れの会ではグランドピアノの演奏も

2月8日には、萩市葬お別れの会が、市民館で執り行われ、約200人の方が参列しました。式典では黙禱後、石川先生の生前の映像が流され、参列者はありし日を偲びました。葬儀委員長の野村萩市長が「将来を支える若い人の努力に温かい目を注がれている。先生の温容は市民の心の中に生き続けるでしょう」と追悼のこトばを述べました。

奨学生を代表して高校非常勤講師の古屋翔平さん、長州ファイブジュニアを代表して萩高校3年の波田真優さんが、先生への感謝の思いなどをつづったお別れの言葉を述べられました。

また、萩出身のピアニスト長岡あゆみさんが、石川先生から寄付いただいたグランドピアノを演奏。さらに、先生が聴かれ感動されたという、萩市民の歌「萩のよるこび」を参列者で合唱した後、ご遺族をはじめ参列者全員が献花を捧げ、故人の冥福を祈りました。

四度のがん手術から生還した夫がアルツハイマーの妻に贈る三十一文字のラブレター

妻の介護の日々をつづった

「八重子のハミング」が映画化

4度のがん手術から生還した夫が、若年性アルツハイマー病の妻を介護しながら共に歩んだ日々をつづった「八重子のハミング」(小学館)。元萩市教育長で金合天満宮の宮司、陽信孝さんによる4000日余りにも及んだ老老介護の軌跡が映画化されます。夫婦の姿を通して、老老介護など超高齢社会の問題や人間愛、夫婦愛などが、萩の美しい風景などとともに描かれます。



中心に口ケが行われ、10月下旬に県内で先行上映される予定です。
映画「八重子のハミング」のサポーターを募集!!

買かんを発症、手術した信孝さんを看病する八重子さんにある日異変が起こります。若年性アルツハイマー病を発症と診断された八重子さんを、自身のがんと闘いながら自宅介護にあたります。

音楽教諭だった八重子さんは、発症後も好きな童謡のメロディーを、信孝さんのハーモニカに合わせてよくハミングしており、これが手記のタイトルにも。あるとき、信孝さんの講演中、突然歌い出した一緒にいた八重子さんに合わせてハーモニカを演奏。大合唱となり、感動に包まれたエピソードなども、手記には描かれています。

キャストイングも発表

監督は、映画「半落ち」で日本アカデミー賞最優秀作品賞を受賞した下関市出身の佐々部清さん。佐々部監督は、萩ツインシネマでの映画上映などで10年以上前から萩と交流があり、萩ふるさと大使にも就任。監督自らが「八重子のハミング」の映画化を執望。今回の映画製作へと繋がりました。

2人に訪れた運命と夫婦の愛

信孝さんは、木間中学校勤務のとき、同僚の八重子さんと結婚。

夫役は、NHK朝の連続ドラマでヒロインの父親を演じた、升毅さん。また、八重子さんの役は高橋洋子さんで、28年ぶりの映画出演となります。夫の友人の医師役に、梅沢富美男さんなど、一流の俳優陣が顔を揃えました。

3月中旬から撮影を開始、萩を

1月19日、萩市で映画「八重子のハミング」製作支援萩実行委員会が設立。実行委員長の、原田憲一(至誠館大学長)は「人類が抱える問題を先取りしたテーマ。老いに直面せざるを得ない世界の人々への最高のプレゼントになる」とあいさつしました。

駆けつけた佐々部監督からは「映画監督としての人生を懸け、必ずやり遂げて全国上映する覚悟。地元萩に支えてもらえば、最後まで乗り切れる」と意気込みを語りました。

原作者の陽さんも「映画は多くの人に見てもらえるので社会問題となつている介護に対する知識や理解が深まつてもういたい」と話しました。

実行委員会では、製作や上映を支援する経費1千万円の協賛金を集めることを目標としています。

▽映画「八重子のハミング」製作支援萩実行委員会事務局(083-8-22-1103 マシヤマ印刷増山)

▽詳しくは、映画「八重子のハミング」公式サイト (<http://yaeko-humming.jp>)。同サイトでも協賛金を募集中

「JBLゲストハウス・アワード2015~'16」
萩市の「ゲストハウス ruco」が部門大賞を受賞！

宿泊施設の主流になりつつあるゲストハウスは、そのフフなスタイルや出会いがある場として、国内外から旅人の人気を集めています。「JBLゲストハウス・アワード」は、ジャパンバックパッカーズリンクが利用者の評価も踏まえて毎年発表するもので、今年は過去最多の627軒から、「地域コミュニティ&インバウンド賞」部門の大賞に「ゲストハウス ruco」（萩ネットワーク2014年3月号で紹介）が選ばれました。



オープン2周年に集まった仲間たちと

心地良い交流を生み出す場所
宿名の由来である「流」「交」という文字のように、宿泊者や地元暮らしの人が各方面から訪れる流れが心地良い多様性を生み出し、自然なコミュニケーションを形成しています。また、代表の塩満直弘さんお勤めの場所を巡る即興ツアーや全国へ活躍するキーマンとの出会いも特長で

まちをプラスの方向へ導く新たな展開が、萩の若者たちを勇気づけています。
「京都や東京の有名宿が受賞するなか、萩市が名を連ねたことに誇りを感じます。関わってくれた人や萩の文化があつてこそ受賞。」ここで楽しく生きる」という能動的な活動人口が増えればと、期待を内に秘める塩満さん。取材時にも、帰郷した人や移住者、国内外の宿泊者が隣り合つて萩を話す光景があり、賞に輝いた素敵な魅力が証明していました。
■問い合わせ
ゲストハウス ruco
(08388・21・7435)

伝統やモダンな萩焼で28万人を魅了
東京ドーム「テーブルウェア・フェスティバル」



テーブルを飾る萩焼

おもてなしの食空間を提案する「テーブルウェア・フェスティバル2016 暮らしを彩る器展」が、1月31日から2月8日までの9日間、東京ドーム（文

京区）で開催、約28万人が来場しました。

今年の国内特集は「萩焼」。萩陶芸家協会の作家20人がコーディネートとともに1年がかりで手掛けた作品を展示しました。
■萩焼の魅力がテーブル
開会式では、高田宮妃久子殿下ご臨席のもと、野村萩市長が「伝統と革新の萩焼をご堪能ください」と来賓を代表してあいさつ。内覧会では、久子殿下が



高田宮妃久子殿下が萩焼のテーブルをご高覧

伝統の萩焼、モダンな萩焼などを鑑賞されました。
萩陶芸家協会会長の十二代三輪雪さんが、「陶芸の浪漫」と題して、陶芸の魅力について講演。また、テーブルの飾り付けを競うコンテスト部門では、萩市の野村真由美さんが全国約2000人の応募の中から、第7位にあたる佳作を受賞しました。

萩市地域のこし協力隊「ラム末広がり」の奮闘記 2

地域に溶け込み、音楽で盛り上げるギターマン！

隊員2人目の紹介は、兵庫県宝塚市出身の24歳 中野翔太さん。

昨秋の着任後、萩市まちじゅう博物館推進課に所属し、市内にある「おたから」の再発見と活用に取り組んでいます。先輩スタッフと月に1度部会など現地調査へ出かけ地域で受け継がれる特徴的なおたからを発掘。「田万川おたからマップ」の制作は、撮影し、位置を確認、歴史を調べて文章を作成し地図に落とし込む作業を重ね、この春、完成となります。
「田万川は、いわしの煮売りといった郷土料理やフラメンコなど独自性豊か。お墓が文化財という変わりだねも。また、道の駅や全国初の認定RVパーク、温泉小川の果物など観光資源も豊富で地域づくりの姿勢も積極的です」と刺激を受けた中野さん。今年になってからは、フラメンコグループのギター奏者として活動に参加しています。



おたからマップの制作に取り組む中野さん



音楽のチカラで地域を元気に

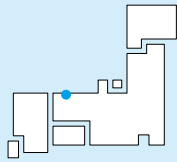
ギターを初めて手に取ったのは中学生のとき。ソロでインストウルメンタルという演奏だけのスタイルです。レパートリーはクラシックからボサノバ、Jポップまで幅広く、多彩な弾き方と独自のアレンジで聴く人の心を捉えています。「ギター一本でジャンルを超えて表現できる」と語り、萩市でもさまざまなミュージシャンや愛好家と交流を深め、行事のステージのほか、ラジオでも地域に音楽のチカラを届けています。3月21日には、「萩・椿まつり」のステージに出演が決まっています。

今後も、ギターで地域を盛り上げようと、イベント企画や教室を構想中。また、関西外国語大学国際言語学部で学びオーストラリア留学をした経験を生かし、隊員たちとインバウンドプロジェクトを計画。着任から半年となる春活動も徐々に開花していきます。

▽萩市地域のこし協力隊フェイスブック <https://www.facebook.com/hagiookoshikyokuyokutai/>

■問い合わせ
萩市企画政策課

(08388・25・3342)



「クラス会をいつ、どこで開催します」という情報をお寄せください。萩の資料送ります。投稿記事も歓迎します。
hagi-network@city.hagi.lg.jp

会員投稿 1月2日 萩グランドホテル(萩市)

萩高57年卒34期同窓会「いちに会」



「オリンピックの年に、また会おう」を合い言葉に、4年に一度萩高34期同窓会を楽しんでいます。高校を卒業して間もなく、卒業時1組だった者を幹事として同窓生355人全員に開催通知を送ることから始めました。その4年後は2組幹事、次の4年後は3組幹事…そして、今年リオオリンピックの年、最後の組の8組が幹事として盛会に集いました。4年×8組=32年、名簿も手書きからデータベース、SNSへと進化したロングラン同窓会です。毎回1月2日の開催につき「いちに会」と会名も。この「いちに会」で仲間として繋がっていたことにより、33の歳に熱い想いと厚い冊子の「88会」、48の歳に萩から応援隊を送り込んだ「東京指月会」をお引き受けすることができたことを思い出します。

まだやります。今後の2回は1~4組合同幹事、5~8組合同幹事で開催します。郷土を愛する気持ちが熱い仲間と一緒に、これからも、乾杯!です。 いちに会会長 佐村秀典

会員投稿 1月2日 萩グランドホテル(萩市)

萩高63年卒40期同期会



八八会引受け年だった2003年(平成15)以来の同期会で、約70名が出席しました。

卒業して28年が経過し、最初はお互いに誰か分からないという場面も多くみられましたが、話が進むうちにいつのまにか忘れ、久しぶりの再会に会は大いに盛り上がりました。2次会、3次会までほとんどの出席者が残って、いつまでも思い出話に花を咲かせていました。

再会を約して、楽しいひと時はお開きとなりました。また、皆さんお会いしましょう。 中村雄一郎

特殊なIT技術を持つ

株式会社ネットケアサービス

萩市に山口営業所を開設

萩市では、人口減少による過疎化対策の取り組みの一つとして、都市部の企業が地方にオフィスを開設し雇用を生み出す効果が期待される「萩サテライトオフィスプロジェクト」を進めています。

昨年、東京に本社を持つIT企業に委託し、明木地区の空き家に3週間、実際にオフィスを開設する実証実験を実施(萩ネットワーク127号で紹介)。萩市でもICTを活用することで都市部と同様に企業活動が可能であること、むしろ自然が豊富で歴史と文化など地域資源に富んだ萩市特有の環境が仕事の効率を向上させ、よりよい成果につながることを証明されました。

この成果を広くPRし、サテライトオフィス、さらには本社を含めた企業誘致を目指しています。

■萩でIT技術者が働く場を

このような中、大阪に本社のあるITインフラ総合サポート企業「株式会社ネットケアサービス」が、萩市椿東に山口営業所を設置し、4月の本格操業開始に向けて準備を進めています。すでに、萩市在住者を2人採用、1人は1月18日から常駐し、1人は大阪での研修終了後の3月中旬から勤務します。

ネットケアサービスは、大手メーカーなどのITインフラの保守やネットワークセキュリティの設計・構築・監視などを行っています。また、海外の大手企業の認定資格を多数保

有しており、社員資格取得も会社で補助しています。

山口営業所の設置は、萩市椿東出身の金子竜一さんが同社の取締役営業部長を務めていることがきっかけで実現。金子さんは、萩高校を昭和63年に卒業後、福岡工業大学を経て大手電気メーカーの技術者として活躍。その後、ネットケアサービスを創業するため退職、平成10年9月の創業時に取締役に就任しました。

萩を離れてからも、高校時代の友人と交流があった金子さんは、帰省された際に多くの友人が萩で暮らしていることに気づき、故郷への思いが強くなりました。しかし、自分のようなIT技術者が働く場がないことから、若者の雇用の場になればとの思いもあり、萩での設置を検討されてきました。

山口営業所は金子さんが所長を兼務し、ソフト開発やシステム管理を行うほか、資格取得の合宿研修も実施予定です。また、都市部のIT企業に勤務する社員の技術力アップのための研修も行われます。

金子さんは、「萩で総合的なアドバイスを行いたい」と話し、今後は萩商工高校など地元の卒業生などの採用も検討、特殊なIT技術をもつ「ネットケアサービス」の地域に根ざした活躍が期待されます。

◁金子さんとテレビ会議を行う萩の職員

新たな校舎や校名で 4月からスタート！

市立小中学校の再編について

今年の4月から、小学校と中学校の連携教育をさらに推進するため、新たに萩市内に3校の小中併設校が誕生します。

福川小学校と紫福小学校が 統合して「福栄小学校」へ

福川小学校は明治6年（1873）、紫福小学校は、明治5年に、それぞれ創立しました。

福川小学校は、明治から昭和30年代、多いときには500人を超える児童が、また、紫福小学校も昭和30年代には児童数が400人を超えた時期もありましたが、近

年は両校とも30人を切っていました。

また、現在の校舎も、福川小は昭和56年、紫福小が昭和39年の建築と年数が経過していることもあり、この春から両校を統合し、福栄中学校の敷地に新校舎を建設、新たに「福栄小学校」としてスタートし、萩市では初めてとなる小中一貫教育が取り入れられます。

明木中学校が「旭中学校」 へ校名変更、明木小学校 と併設校へ

平成25年4月に、佐々並中学校と統合した、明木中学校。4月から、新たに校名が「旭中学校」と



卒業生が制作して学校に寄贈された明木中学校の模型

変更され、明木小学校と併設で校舎や屋内運動場を新築し、開校します。

明木中学校は、昭和22年に明木村立として開校。昭和28年に現在の校舎を建築、現在までに約1900人の卒業生を送り出しています。

また開校に合わせて、明治39年に明木尋常高等小学校内に村立としては日本初の図書館として開館した明木図書館も移転新築、再び学校と併設されオープンします。

大井小学校・大井中学校も 併設校へ

大井小学校が大井中学校に移転し、小中併設校となります。そのため、中学校の校舎を改修し、屋内運動場が新築となりました。

萩商工高初戦突破ならず 花園で涙

昨年12月、東大阪市花園ラグビー場で開催された「全国高校ラグビーフットボール大会」に萩商工ラグビー部が、2年連続21回目の出場を果たしました。

28日の1回戦に、岩手県代表の黒沢尻工高校と対戦。先制トライを奪われましたが、前半27分に、トライ、ゴールキックを決めて一時は逆転します。その後は、相手にトライを許し、じりじりと点差を広げられ、7対25で敗れ、初戦突破はなりません。

最後まで諦めず、全力プレーを見せた萩商工高校ラグビー部。今後の活躍に期待です。



この春、萩高校奈古分校が誕生

4月から山口県立奈古高校（阿武町奈古）が、萩高校の分校として再編、総合学科1学級（定員40人）で新たな生徒を迎えることになりました。

奈古高校は、昭和23年創立。現在は普通科と生物資源科学科の2学級で、今年度の生徒数は84人。近年の定員割れや生徒数の確保などの課題から、県立高校の将来構想に基づいた再編整備計画で、分枝化が決まり、この春の高校入試から、萩高校奈古分校としての募集が始まりました。

総合学科は、共通科目のほか、普通系列から農業系列まで多くの選択科目があり、進路希望や関心に合った科目を学ぶことができます。農業系の資格取得や体験実習など、農業教育の充実も図られるなど、特長を生かして学ぶことができます。なお、分校での総合学科の設置は県内初となります。

校舎はそのまま使用され、現在の在校生がいなくなる、平成30年度に奈古高は閉校となります。

情報アラカルト

関東地区

ふるさと萩・小川会

田万川地域小川出身者の関東地区同郷会。

5月22日(日) 正午〜午後3時
東京都荒川区東日暮里5・50・5
(JR日暮里駅から徒歩2分)
ホテルラングウッド
(090096732296)佐伯

春の蔵出し新酒特集

おいでませ山口館で八千代酒造など、山口の新酒の試飲、販売が行われます。

3月8日(火)〜12日(土)
東京都中央区日本橋2・3・4
日本橋プラザビル1階 おいでませ山口館
(0332311863)

下瀬信雄写真展「結界」

3月9日(水)〜15日(火)(最終日は午後4時閉場)
東京都中央区日本橋室町1・4・1
日本橋二越本店本館6階美術サロン(03322413311)

岡田泰作陶展

3月22日(火)〜28日(月)
千葉県柏市柏1・1・21
そごう柏店9階美術画廊
(0471632111)

納富晋作陶展

3月23日(水)〜29日(火)

東京都千代田区丸の内1・6・4
丸の内オアソシヨップ&レストラ
ン1〜4階 丸善丸の内本店
(0352888881)

第44回伝統工芸陶芸部会展

岡田裕の作品が展示されます。
4月27日(水)〜5月3日(火)
東京都中央区日本橋室町1・4・1
日本橋三越本店
(0332413311)

東海地区

よいの形

「よい」をテーマに、自由な解釈と発想で各作家が出品します。三輪和彦の作品も展示されます。
4月23日(土)〜5月29日(日)
※水曜日休廊。
岐阜県多治見市本町5・9・1
多治見市文化工房ギャラリーウオ
イス(0572239901)

関西地区

大阪指月会

関西地区の萩高同窓会。
4月17日(日) 正午〜午後3時
大阪市淀川区宮原4・2・1
メルパルク(JR、地下鉄新大阪
駅から徒歩4、5分)
(09017173946)伊藤

中国地区

■第9回山口伝統工芸新作展
岡田裕の作品が展示されます。
5月17日(火)〜23日(月)
広島県広島市中区基町6・27
そごう広島店
(0822252111)

四国地区

岡田裕作陶展

3月15日(火)〜21日(月・休)
徳島市寺島本町西1・5
そごう徳島店
(0886532111)

九州地区

萩焼水津和之陶展

3月2日(水)〜8日(火)
福岡市中央区天神1・4・1
大丸福岡天神店本館6Fアート
ギャラリー
(0927128181)

岡田泰作陶展

3月15日(火)〜21日(月・休)
福岡市中央区天神2・1・1
福岡二越9階若田屋二越美術画廊
(0927243111)

企画展 萩博物館所蔵古写真展

「激動の幕末明治と長州の人々」
大河ドラマ「花燃ゆ」にちなん
だ「杉家の人々」、松下村塾の塾
生たち、毛利家の面々など人物等
の写真を展示。また、道迫真吾萩
博物館主任学芸員の解説も掲示。
3月15日(火)〜21日(月・休)
鹿児島市城山町4・36

昨年の 観光客数

昭和51年以来(39年ぶり)、 200万人突破

萩市観光協会によると、平成27年に萩地域を訪れた観光客数は、200万2448人で、昨年より49・2%の増加。昭和51年以来39年ぶりに200万人を突破しました。昨年は、大河ドラマ「花燃ゆ」の放送や萩の5資産を含む明治日本の産業革命遺産の世界文化遺産登録など、萩市が近年でも注目された1年でした。

30万6281人と多くの観光客で賑わいました。今年も、萩・世界遺産ビジターセンター「学び舎」の開設や日本ジオパークの認定へ向けた取り組み、平成30年の明治維新150年に向けた事業の展開などにより、多くの観光客が訪れることが期待されます。



観光客で賑わった松下村塾

鹿児島市立美術館

(0992243400)

■新鋭陶芸家6人展

岡田泰の作品が展示されます。

4月20日(水)〜26日(火)

北九州市小倉北区船場町1・1

井筒屋小倉店新館7階画廊

(0935223111)

山口県関係

■第39回山口伝統工芸展巡回展

岡田裕の作品が展示されます。
4月20日(水)〜25日(月)

下関市竹崎町4・4・10 下関大
丸(0832321111)

■センノドウツタチ線描画家田村覚志個展

原画の展示販売が行われます。
4月27日(水)〜5月3日(火・祝)

山口市中市町3・3

山口井筒屋5階ギャラリー

(0833902111)

■萩焼精鋭8人展

岡田泰、野坂和左、船崎透の作品が展示されます。
5月25日(水)〜30日(月)

宇部市常盤町1-6-30
井筒屋宇部店4階催事場

(0836・35・8100)

萩市関係

■萩の酒まつり

3月27日(日) 午後5時〜8時
萩本陣

▽参加蔵元 岩崎酒造、岡崎酒造
場、澄川酒造場、中村酒造、八千代酒造

▽参加料 男性6000円、女性5000円

▽定員 200人(申し込みが必
要。先着順)

(問) 萩市商工振興課

(0838・25・3108)

■ヴィレッジコンサート

ゲストに美祿市出身でニュー
ヨーク在住の権上康志(ベース)
を迎えた、2014年以来、2年
ぶりとなる近藤大地(ピアノ)の
コンサート。

4月17日(日) 午後7時〜

料金 4000円(入替なし)

萩市土原291-1

喫茶ウィレッジ

(0838・25・6596)

新規(再)加入会員

木部佳乃 (福岡県北九州市)

尾崎麻理子 (岡山県倉敷市)

末武嘉和 (宮城県登米市)

村岡初見 (萩市)

(12月25日〜2月26日) 4人

出版情報

■陶工房

特集では「萩焼の次世代の匠／
継承の技と革新」と題し、波多野
英生、船崎透、金子司の3人、山
口県立萩美術館・浦上記念館、彩
陶庵が紹介されています。

価格 1800円(税別)

出版社 誠文堂新光社

■るるる山口萩下関門司港津
和野16〜17

昨年7月、世界遺産に登録され
た「明治日本の産業革命遺産」の
萩の5資産や吉田松陰、長州ファ
イクなどが紹介されています。

価格 840円(税別)

出版社 JTBパブリッシング

■明治を作った密航者たち

熊田忠雄著
伊藤博文、井上馨といった長州
ファイブや薩摩スチューデントな
どの、近代日本に功績のある人物
を主に取り上げ、密航実現までの
過程などを紹介。

価格 820円(税別)

出版社 祥伝社

プレゼント

①好評につき、萩・世界遺産ビジ
ターセンター学び舎のチケットを
ペアで3組

②「萩」という名の世界遺産のポ
スター3種類(萩市外でPRに協
力いただける方)

■応募方法 ハガキに品名、住所
氏名、電話番号、近況等を明記の
うえ、萩ネットワーク協会プレセ
ント係まで。3月22日(消印有効)。

江戸時代の

萩にタイムスリップ

「萩・世界遺産バーチャル アドベンチャー」

バーチャルリアリティー(仮想
現実)技術を使い、萩にある世界
遺産の当時の姿をスマートフォン
やタブレット端末で再現し、まる
で、江戸時代にタイムスリップし
たかのように体感できます。

恵美須ヶ鼻造船所跡や萩城跡で
は、現地の看板等にあるQRコー
ドをスマートフォンやタブレッ
トで読み取ると、当時建造され
た洋式木造船、萩城天守閣など
が映し出され、タブレット等を操
作すると、その資産の全体を立体的
に見ることが出来ます。

また、恵美須ヶ鼻造船所跡ガイ
ド詰め所、萩城跡・指月公園料金
所で無料の貸出用タブレットを用
意しています。

QRコードは、萩市観光協会の
ホームページからも読み取れます。
「大板山たたら製鉄遺跡ムービー」
3月からは、現地の大板山たたら
製鉄遺跡インフォメーション
コーナーで、当時のたたら製鉄の
様子を絵図を使って映像で紹介す
る取り組みも始めます。

萩博物館だより

(☎0838・25・6447)

城下町萩のひみつ

～迷宮へのいざない～ 4月7日(木)まで

今回の展示では、「低湿地」「鉄道」「夏みかん」「災い」
「誇り」「ダム」をキーワードに、変らない「まち」のひみつ
を追い、今に息づく城下町を再発見します。

特別展 高杉晋作の恋文(ラブレター)

4月14日(木)～5月8日(日)

山口県初公開となる、愛人う
のあての書簡、宮内庁書陵部が
所蔵する「木戸家文書」中の桂
小五郎あての書簡から、人間味
あふれる晋作の姿を紹介します。

■観覧料 大人510円、高校・大
学生310円、小・中学生100円

■休館日 なし



山口県立萩美術館・浦上記念館だより

(☎0838・24・2400)

普通展示

- ◎浮世絵 とよはらくにちか 豊原国周の美人画(～3月27日)
- ◎東洋陶磁 朝鮮時代のやきもの(～3月27日)
- ◎陶芸 陶一生命の讃歌(～3月27日)、茶陶萩一伝統
の革新(～5月8日)
- ◎茶室 まさゆき 井上雅之の茶室 しよけい 初形より一花型(～3月27日)
- 普通展示観覧料 一般300円、学生200円、18歳以下・
70歳以上は無料
- 休館日 月曜日(祝日・休日を除く)、3月28日～4
月6日(展示替え期間)

第39回 山口伝統工芸展

日本工芸会山口支部会員の陶芸、硯、金工、漆芸の4部
門の新作、力作を展示します。

■とき 4月7日(木)～17日(日)

イベントカレンダー

萩市観光協会 ☎0838・25・1750

- ～3月31日(木)
◇萩まちじゅう味めぐり・
萩温泉郷湯めぐりキャンペーン 市内各所
- ～4月3日(日)
◇萩城下の古き雛たち 旧久保田家住宅ほか
- ～3月27日(日)10:00～
◇萩・椿まつり 笠山椿群生林
- 3月1日(火)～11月30日(水)9:00～
◇萩八景遊覧船の運航 萩城跡横指月橋
- 3月6日(日)10:00～
◇萩・しろ魚まつり 山口県漁協萩地方卸売市場道の駅「萩しーまーと」
- 3月13日(日)10:00～
◇萩の真ふぐ祭り 山口県漁協萩地方卸売市場道の駅「萩しーまーと」
- 3月26日(土)9:00～
◇萩往還ワンデーウォーク2016 萩往還
- 3月27日(日)17:00～
◇萩の酒まつり 萩本陣
- 5月1日(日)～5日(木・祝)9:00～17:30
◇萩焼まつり 萩市民体育館
- 5月3日(火)、5月4日(水)10:00～15:00
◇萩・大茶会 萩城跡指月公園ほか



2015フォトコンテスト最優秀賞



萩往還ワンデーウォーク2016

3/26

吉田松陰、楢取素彦、高杉晋作など維新の志士たちが駆け抜けた歴史の道「萩往還」を歩くイベント。佐々並コース(20.3km)と明木コース(11.3km)の2コース。開会式では、歌手の谷口修三さん(下関市出身)が、萩往還の公式テーマソング「萩往還～語り部は風と雲と～」を披露します。▷申し込み 3月9日までに、萩市スポーツ振興課(0838・25・7311)へ

萩・椿まつり 3/27

笠山虎ヶ崎にある椿群生林では、約10haの広さに約25,000本のヤブツバキが自生し、可憐な花を咲かせ、見る者を魅了します。期間中の土・日曜日、祝日には、萩椿小町のお出迎えや椿見どころ案内人による無料ガイド、フォトコンテストなどがあります。



萩八景遊覧船 3/1～

遊覧船に乗って、約40分の水上市散策が楽しめます。萩の自然や歴史的景観を水辺から楽しむことができ、天気の良い日には、指月山や白砂青松の菊ヶ浜を海から眺めます。桜の開花時期には、「桜観賞コース」を運航します。

「萩」という名の世界遺産。



★店舗などに掲出してPRしてくださる萩市外の方に抽選でポスターをお送りします(応募方法は15ページ)。

萩の魅力をもっとPRする観光ポスターを、このたび新たに萩市が制作しました。「『萩』という名の世界遺産。」がテーマのポスターは、①白壁と青空のコントラストが美しい萩城下町の「菊屋横町」、②萩の風景の代名詞ともいえる「土塀と夏みかん」、③

旧萩藩校明倫館跡にある「旧明倫小学校本館」の3種類。萩にある価値あるおたからが取り上げられており、外国人観光客向けに英語表記しています。市内の観光施設や案内所などに掲出して、萩の魅力を多くの方に発信します。

萩の魅力をもっとPR!
3種類の観光ポスターを制作